



今治市財政の概要

令和4年度当初予算

市民が真ん中で 駆ける今治

～未来への新しい風を確かなものに～

1 令和4年度当初予算の概要

- 01 令和4年度当初予算の会計別予算規模
- 02 一般会計予算の概要
 - ・歳入予算 款別比較、財源別比較
 - ・歳出予算 款別比較、性質別比較
 - ・基金の状況
 - ・市債残高の状況

2 令和4年度当初予算の7つの柱

- 01 新型コロナウイルス感染症対策の強化
- 02 「市民が真ん中」のまちづくり
- 03 デジタルの加速・スマートシティ今治の推進
- 04 瀬戸内クロスポイント構想の実現
- 05 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり
- 06 ひとりひとりが輝く今治の創出
- 07 防災・減災で災害に強いまちづくり

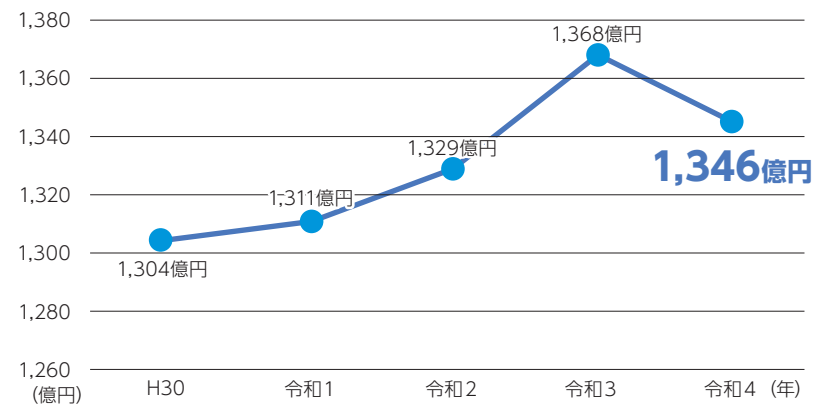
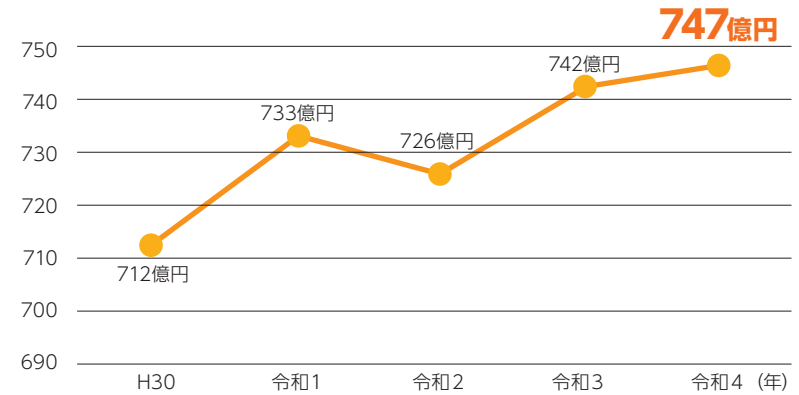
1

01 令和4年度当初予算の 会計別予算規模

会計別予算規模

(単位:千円、%)

年度		令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
会計		(A)	(B)	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)
一般会計		74,720,000	74,170,000	550,000	0.7
特別会計	用地取得	1,000	36,200	▲35,200	▲97.2
	墓園事業	47,600	40,000	7,600	19.0
	船舶交通	237,700	268,300	▲30,600	▲11.4
	港湾事業	1,071,000	370,000	701,000	189.5
	鉱泉供給事業	9,200	13,000	▲3,800	▲29.2
	小規模下水道	1,049,000	1,048,500	500	0.0
	駐車場	5,600	11,000	▲5,400	▲49.1
	国民健康保険	17,941,000	17,746,000	195,000	1.1
	後期高齢者医療	2,790,000	2,516,000	274,000	10.9
	介護保険	19,453,000	19,335,000	118,000	0.6
	小計	42,605,100	41,384,000	1,221,100	3.0
企業会計	水道事業	6,804,000	11,453,000	▲4,649,000	▲40.6
	簡易水道事業	189,000	137,500	51,500	37.5
	工業用水道事業	335,000	75,051	259,949	346.4
	公共下水道事業	9,937,000	9,595,000	342,000	3.6
	小計	17,265,000	21,260,551	▲3,995,551	▲18.8
合計	134,590,100	136,814,551	▲2,224,451	▲1.6	



令和4年度の一般会計予算額は、公債費(▲4.2億円)や普通建設事業費(▲2.3億円)が減少する一方で、庁舎整備基金(+10億円)や障がい福祉サービス費などの扶助費(+6.6億円)が増加したことにより、前年度比5.5億円(0.7%)増の747.2億円となっています。

特別会計の予算額は、426億円で、全体で12.2億円(3.0%)の増となっています。これは、港湾事業特別会計において、荷役機械整備事業費が増加したことなどによるものです。

企業会計の予算額は、172.7億円で、全体で40億円(▲18.8%)の減となっています。これは、水道事業会計において、新浄水場完成により建設改良費が減少したことなどによるものです。

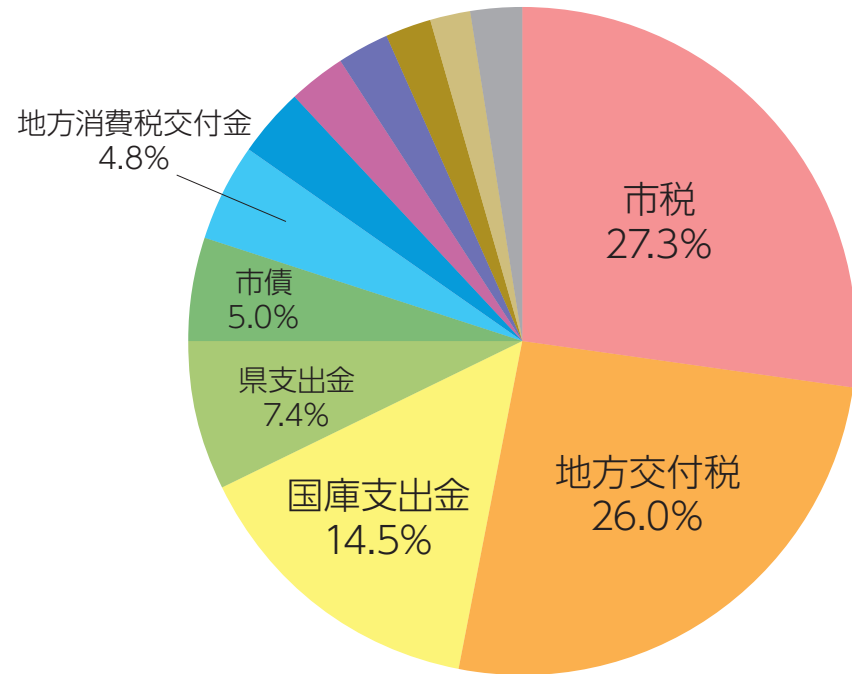
02 一般会計予算の概要

歳入予算款別比較

(単位:千円、%)

款	令和4年度		令和3年度		増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
	当初予算 (A)	構成比	当初予算 (B)	構成比		
1 市税	20,390,951	27.3	18,420,131	24.8	1,970,820	10.7
2 地方譲与税	524,000	0.7	523,000	0.7	1,000	0.2
3 利子割交付金	26,000	0.0	26,000	0.0	0	0.0
4 配当割交付金	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
6 法人事業税交付金	500,000	0.7	284,000	0.4	216,000	76.1
7 地方消費税交付金	3,600,000	4.8	3,023,000	4.1	577,000	19.1
8 ゴルフ場利用税交付金	20,000	0.0	19,000	0.0	1,000	5.3
9 環境性能割交付金	65,000	0.1	35,000	0.0	30,000	85.7
10 地方特例交付金	141,000	0.2	1,319,000	1.8	▲1,178,000	▲89.3
11 地方交付税	19,460,000	26.0	19,300,000	26.0	160,000	0.8
12 交通安全対策特別交付金	18,000	0.0	17,900	0.0	100	0.6
13 分担金及び負担金	298,016	0.4	323,711	0.4	▲25,695	▲7.9
14 使用料及び手数料	1,397,497	1.9	1,494,044	2.0	▲96,547	▲6.5
15 国庫支出金	10,877,957	14.5	11,115,354	15.0	▲237,397	▲2.1
16 県支出金	5,532,378	7.4	5,413,427	7.3	118,951	2.2
17 財産収入	124,929	0.2	115,799	0.2	9,130	7.9
18 寄附金	1,766,051	2.4	1,351,151	1.8	414,900	30.7
19 繰入金	2,493,721	3.3	1,758,907	2.4	734,814	41.8
20 繰越金	1,982,550	2.7	1,976,985	2.7	5,565	0.3
21 諸収入	1,666,850	2.2	1,593,391	2.2	73,459	4.6
22 市債	3,735,100	5.0	5,960,200	8.0	▲2,225,100	▲37.3
合計	74,720,000	100.0	74,170,000	100.0	550,000	0.7

- 繰入金 3.3%
- 寄附金 2.4%
- 使用料及び手数料 1.9%
- 繰越金 2.7%
- 諸収入 2.2%
- その他 2.5%



一般会計 歳入

市税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞を見込んでいた前年度当初予算に比べ、その回復による増収を見込んでおり、市税全体では、対前年度比19.7億円(10.7%)の増となっています。

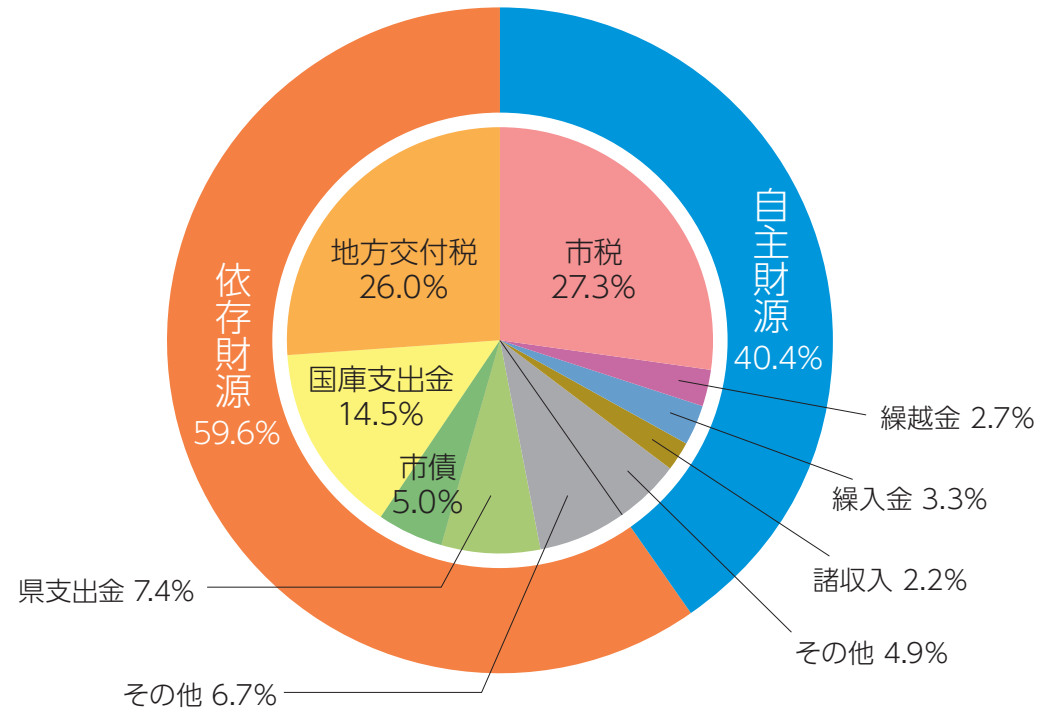
地方特例交付金は、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金(▲11.7億円)が前年度のみであったため、全体として対前年度比11.8億円(▲89.3%)の減となっています。

市債は、臨時財政対策債(▲22.6億円)が減少したため、全体として対前年度比22.3億円(▲37.3%)の減となっています。

歳入予算財源別比較

(単位:千円、%)

款	年度	令和4年度		令和3年度		増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
		当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比		
自主財源	市税	20,390,951	27.3	18,420,131	24.8	1,970,820	10.7
	分担金及び負担金	298,016	0.4	323,711	0.4	▲25,695	▲7.9
	使用料及び手数料	1,397,497	1.9	1,494,044	2.0	▲96,547	▲6.5
	財産収入	124,929	0.2	115,799	0.2	9,130	7.9
	寄附金	1,766,051	2.4	1,351,151	1.8	414,900	30.7
	繰入金	2,493,721	3.3	1,758,907	2.4	734,814	41.8
	繰越金	1,982,550	2.7	1,976,985	2.7	5,565	0.3
	諸収入	1,666,850	2.2	1,593,391	2.2	73,459	4.6
	小計	30,120,565	40.4	27,034,119	36.5	3,086,446	11.4
	依存財源	地方譲与税	524,000	0.7	523,000	0.7	1,000
利子割交付金		26,000	0.0	26,000	0.0	0	0.0
配当割交付金		60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金		40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
法人事業税交付金		500,000	0.7	284,000	0.4	216,000	76.1
地方消費税交付金		3,600,000	4.8	3,023,000	4.1	577,000	19.1
ゴルフ場利用税交付金		20,000	0.0	19,000	0.0	1,000	5.3
環境性能割交付金		65,000	0.1	35,000	0.0	30,000	85.7
地方特例交付金		141,000	0.2	1,319,000	1.8	▲1,178,000	▲89.3
地方交付税		19,460,000	26.0	19,300,000	26.0	160,000	0.8
交通安全対策特別交付金		18,000	0.0	17,900	0.0	100	0.6
国庫支出金		10,877,957	14.5	11,115,354	15.0	▲237,397	▲2.1
県支出金		5,532,378	7.4	5,413,427	7.3	118,951	2.2
市債		3,735,100	5.0	5,960,200	8.0	▲2,225,100	▲37.3
小計		44,599,435	59.6	47,135,881	63.5	▲2,536,446	▲5.4
合計		74,720,000	100.0	74,170,000	100.0	550,000	0.7



一般会計 歳入財源別比較

自主財源は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞を見込んでいた前年度当初予算に比べ、その回復による市税収入の増収を見込んでいるほか、ふるさと納税などの寄附金が増となっています。また、財政調整基金の繰入(+7億円)により繰入金が増となったことなどにより、自主財源全体では30.9億円(11.4%)の増となっています。

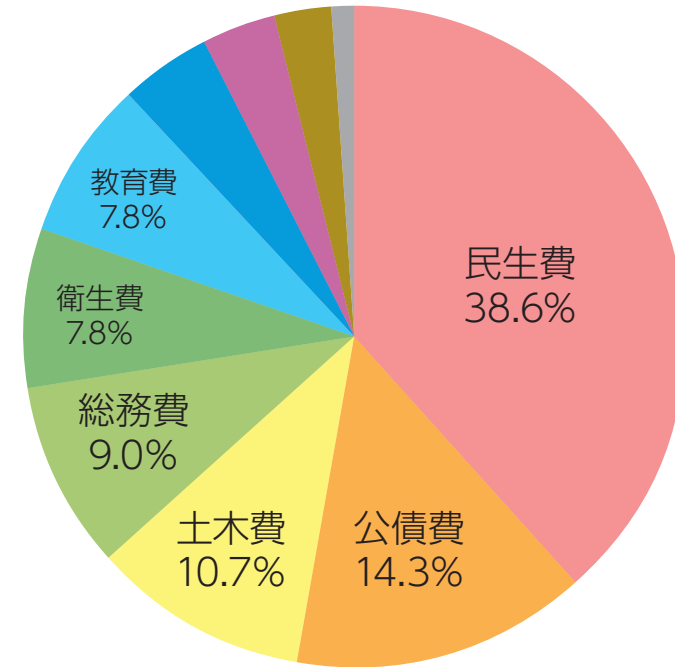
依存財源では、法人事業税交付金や地方消費税交付金が増している一方、地方特例交付金や臨時財政対策債の減による市債の減少に伴い、全体では25.4億円(▲5.4%)の減となっています。

歳出予算款別比較

(単位:千円、%)

款	令和4年度		令和3年度		増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比		
1 議会費	418,660	0.6	425,927	0.6	▲7,267	▲1.7
2 総務費	6,709,721	9.0	5,539,838	7.5	1,169,883	21.1
3 民生費	28,840,624	38.6	28,059,058	37.8	781,566	2.8
4 衛生費	5,799,076	7.8	6,572,610	8.9	▲773,534	▲11.8
5 労働費	240,950	0.3	294,144	0.4	▲53,194	▲18.1
6 農林水産業費	2,086,993	2.8	1,959,735	2.6	127,258	6.5
7 商工費	3,285,501	4.4	3,414,287	4.6	▲128,786	▲3.8
8 土木費	8,029,136	10.7	8,295,966	11.2	▲266,830	▲3.2
9 消防費	2,725,529	3.7	2,618,122	3.5	107,407	4.1
10 教育費	5,857,474	7.8	5,810,695	7.8	46,779	0.8
11 災害復旧費	4,900	0.0	38,300	0.1	▲33,400	▲87.2
12 公債費	10,691,436	14.3	11,111,318	15.0	▲419,882	▲3.8
13 予備費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
合計	74,720,000	100.0	74,170,000	100.0	550,000	0.7

■ 商工費 4.4% ■ 消防費 3.7%
■ 農林水産業費 2.8% ■ その他 0.9%



一般会計 歳出(款別)

総務費は、庁舎整備基金への積立金(+10億円)の増により、全体として11.7億円(21.1%)の増となっており、民生費は、障がい福祉サービス費(+2.4億円)や障害児支援事業費(+2.1億円)、老人福祉施設整備費(+1.4億円)の増により、全体として7.8億円(2.8%)の増となっています。

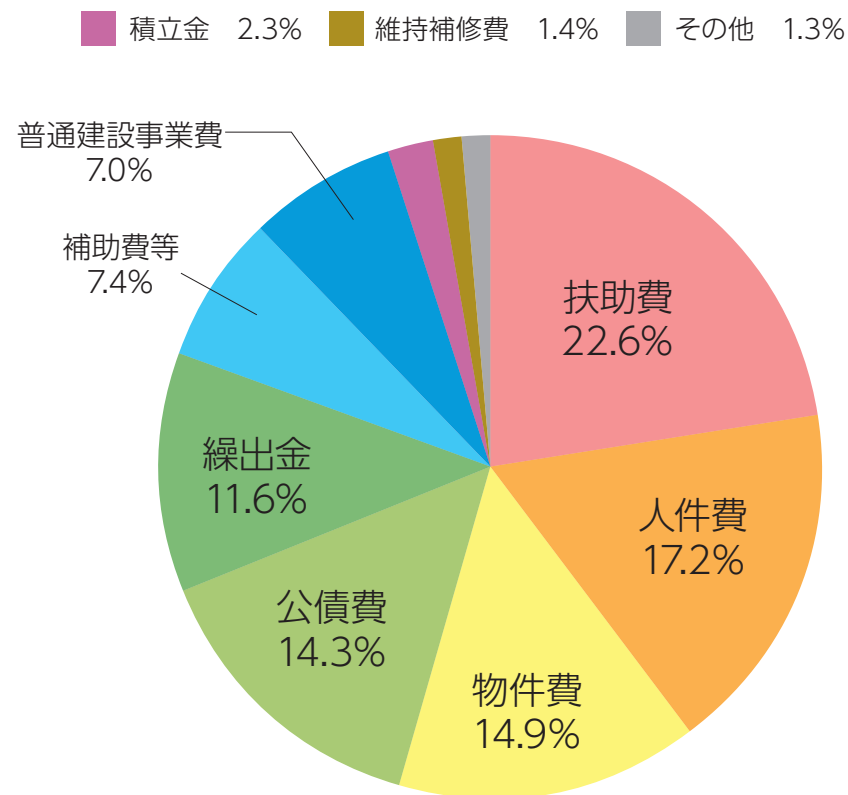
衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種費(▲2.5億円)、ごみ処理施設跡地整備事業費(▲2.5億円)、県廃棄物処理センター解体費(▲2.5億円)の減により、全体として7.7億円の減(▲11.8%)となっており、公債費は、市債の償還が進んだことで元利償還金が4.2億円(▲3.8%)減少しています。



歳出予算性質別比較

(単位:千円、%)

款	年度	令和4年度		令和3年度		増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
		当初予算 (A)	構成比	当初予算 (B)	構成比		
消費的経費	人件費 ①	12,807,289	17.2	13,106,869	17.7	▲299,580	▲2.3
	物件費	11,157,554	14.9	11,493,571	15.5	▲336,017	▲2.9
	維持補修費	1,066,954	1.4	837,487	1.1	229,467	27.4
	扶助費 ②	16,905,429	22.6	16,244,539	21.9	660,890	4.1
	補助費等	5,517,690	7.4	5,600,731	7.5	▲83,041	▲1.5
	小 計	47,454,916	63.5	47,283,197	63.7	171,719	0.4
投資的経費	普通建設事業費	5,239,188	7.0	5,469,079	7.4	▲229,891	▲4.2
	災害復旧事業費	4,900	0.0	38,300	0.1	▲33,400	▲87.2
	小 計	5,244,088	7.0	5,507,379	7.5	▲263,291	▲4.8
その他	公債費 ③	10,691,436	14.3	11,111,318	15.0	▲419,882	▲3.8
	積立金	1,678,030	2.3	553,969	0.7	1,124,061	202.9
	投資及び出資金	274,389	0.4	526,094	0.7	▲251,705	▲47.8
	貸付金	698,500	0.9	633,500	0.9	65,000	10.3
	繰出金	8,648,641	11.6	8,524,543	11.5	124,098	1.5
	予備費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
	小 計	22,020,996	29.5	21,379,424	28.8	641,572	3.0
	合 計	74,720,000	100.0	74,170,000	100.0	550,000	0.7
義務的経費 (①+②+③)	40,404,154	54.1	40,462,726	54.6	▲58,572	▲0.1	



一般会計 歳出〈性質別〉

義務的経費とは、支出することが制度的に義務づけられている経費であり、簡単に削減することができない経費として、人件費、扶助費、公債費で構成されています。

人件費は退職金の減により減少し、公債費も元利償還金の減に伴い減少していますが、扶助費の伸びによって、義務的経費全体としては大きな減少にはなっていません。

物件費は、新型コロナ対策として前年度に実施したキャッシュレス決済事業費が減少したことによりです。

積立金は、庁舎整備基金への積立金 (+10億円) の新設により、全体として11.2億円 (202.9%) の増となっています。

基金の状況 (積立基金 令和4年3月補正予算を含む) (単位:千円、%)

会計	基金の名称	令和3年度末	令和4年度中		令和4年度末
		残高見込	積立見込額	取崩見込額	残高見込
一般会計	財政調整基金	15,911,461	6,800	1,700,000	13,946,437
	減債基金	5,930,360	5,000	600,000	5,335,360
	小計	21,841,821	11,800	2,300,000	19,553,621
	文化施設基金	435,394	445	7,508	428,331
	緑のまちづくり基金	79,426	429	420	79,435
	地域振興基金	601,876	600	8,600	593,876
	過疎地域持続的発展基金	1,432,962	101,000		1,533,962
	地域福祉基金	1,931,727	1,000	112,710	1,820,017
	河野美術館運営基金	40,000			40,000
	文化振興基金	10,000			10,000
	職員退職手当基金	102,997	102		103,099
	国際人育成基金	7,390	10	7,400	0
	郷土文化保存基金	53,217	53		53,270
	お供馬導入事業基金	3,904	4	750	3,158
	大三島美術館基金	12,061	12	4,972	7,101
	福祉人材育成基金	102,579	103		102,682
	教育施設整備基金	17,087	483		17,570
	ふるさと振興基金	947,577			947,577
	森林環境整備基金	57,833	40,133	20,961	77,005
	ふるさと・水と土保全基金	90,320			90,320
	雑用水道事業基金	25,480	26		25,506
	観光振興基金	171,579	172		171,751
	合併振興基金	964,679	1,000		965,679
	市民活動推進基金	503	101	400	204
	スポーツ振興基金	568,506	520,500	10,000	1,079,006
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	34,057	57	19,000	15,114
	庁舎整備基金	0	1,000,000		1,000,000
	一般会計 合計	29,532,975	1,678,030	2,492,721	28,718,284

財政調整基金から庁舎整備基金へ10億円積み替えるほか、収支補填のため財政調整基金から7億円、減債基金から6億円を取り崩すため、全体として残高が8.1億円減少します。

市債残高の状況 (一般会計) (単位:千円、%)

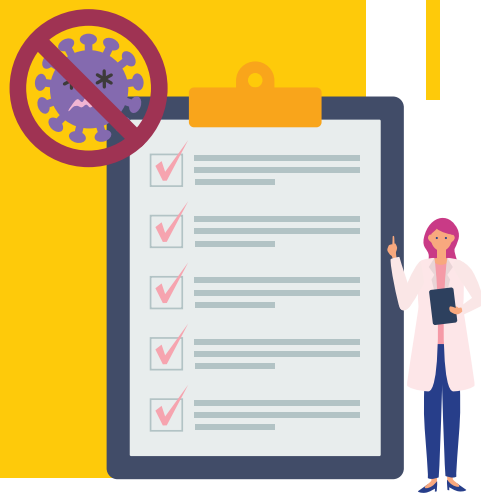
区分	令和3年度末	令和4年度中		令和4年度末
	残高見込	借入見込額	償還見込額	残高見込
1 普通債	40,644,057	2,733,900	6,674,667	36,703,290
(1)総務	1,856,161	139,100	519,897	1,475,364
(2)庁舎	384,540	117,800	55,002	447,338
(3)民生	755,812	172,700	168,833	759,679
(4)衛生	10,134,434	213,800	1,258,623	9,089,611
(5)農林水産業	2,935,345	283,900	374,705	2,844,540
(6)商工	980,894	173,600	124,783	1,029,711
(7)土木	9,496,529	1,114,600	1,640,186	8,970,943
(8)公営住宅	3,241,745	231,200	177,434	3,295,511
(9)消防	3,950,823	181,200	743,579	3,388,444
(10)教育	6,907,774	106,000	1,611,625	5,402,149
2 災害復旧債	1,065,556	0	141,600	923,956
(1)厚生労働	17,333	0	2,167	15,166
(2)農林水産業	583,957	0	81,249	502,708
(3)土木	376,355	0	47,195	329,160
(4)教育	63,378	0	7,922	55,456
(5)その他	24,533	0	3,067	21,466
3 その他	26,391,776	1,001,200	3,686,855	23,706,121
(1)減税補てん債	211,848	0	70,025	141,823
(2)臨時財政対策債	25,360,828	1,001,200	3,573,719	22,788,309
(3)減収補てん債	819,100	0	43,111	775,989
一般会計 合計	68,101,389	3,735,100	10,503,122	61,333,367

令和4年度の借入額37.4億円に対し、これまでに借り入れた市債の償還額は105.0億円となっており、令和4年度末には、対前年度末残高比67.7億円減少する見込みです。

2 令和4年度

当初予算の7つの柱

あらゆる分野に未来への新しい風を吹かせ、市民とともに今治の明日を創り上げていくために、そしてその新しい風を、目に見える、強く確かなものへと成長・発展させていくために、令和4年度に今治市が取り組んでいく政策を7つの柱に沿って説明します。



01 新型コロナウイルス 感染症対策の強化

地域医療を支えながら新型コロナ感染症の拡大を防止し、セーフティネット機能を強化することで生活困窮者の支援に取り組むとともに、地域経済を立て直す支援をしていきます。

感染拡大防止・セーフティネット機能の強化

健康推進課

継続

新型コロナウイルスワクチン接種費 …………… 7億9,870万円

追加接種（3回目）… 医療従事者・高齢者
18歳～64歳の市民

1・2回目接種…………… 5歳～11歳の市民

※その他（令和4年4月以降接種者など）への新型コロナウイルスワクチン接種を実施します。

障がい福祉課

介護保険課

スポーツ振興課

継続

PCR検査等の支援 …………… 588万円

(1)福祉施設における感染拡大防止のため、PCR検査等費用を支援します。

■対象…障がい者施設の新規入所者・施設職員、高齢者施設職員

■助成額…PCR検査 上限10,000円/件（入所者）・5,000円/件（職員）
抗原検査 上限 5,000円/件（入所者）・3,000円/件（職員）

※高齢者施設の新規入所者に係る検査費用助成も、令和3年度に引き続き実施します。

(2)文化・スポーツの大会等参加者に対し、PCR検査等費用を支援します。

■助成額…PCR検査 上限10,000円/件

生活支援課

新規

生活困窮者の就労準備支援、自立支援金の支給 …………… 4,349万円

(1)生活困窮者の就労に向けた基礎能力を整え、就労活動を支援します。

(2)生活困窮者の会計管理能力向上と早期の生活再建を支援します。

(3)緊急小口資金等の特例貸付を利用できない生活困窮世帯を支援します。

ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し

こども未来課

継続

子どもが真ん中応援券事業 …………… **5,538万円**

新生児を養育する子育て世帯を支援するため、子育て応援券を交付します。

■対象…令和3年4月1日から令和5年3月31日までの間に出生した、本市に住民登録がある子どもの保護者

■交付額…対象児童1人当たり5万円分

産業振興課

新規

脱炭素、DXなどに対応した設備投資の支援 …………… **9,950万円**

ウィズコロナに対応した企業の事業基盤を強化し、雇用確保と地域経済の再生を図るため、課題解決に資する設備投資を支援します。

	課題① 脱炭素、DX、SDGsへの	課題② 生活基盤の強化	課題③ 業態転換
地域牽引枠 (大企業)	補助率1/2 (上限300万円)	—	—
中小企業枠 (個人事業者等含む)	補助率2/3 (上限300万円)	補助率2/3 (上限300万円)	補助率2/3 (上限100万円)
チャレンジ枠 (従業員20人以下)	補助率3/4 (上限60万円)		

産業振興課

新規

市内の宿泊施設への今治タオル導入促進 …………… **3,000万円**

コロナ禍で深刻な影響を受けている市内のホテル・旅館等が施設の魅力向上と誘客促進のため、今治タオルを導入する経費を支援します。

■補助率…3/4 (上限150万円)

令和4年度当初予算の7つの柱

02 「市民が真ん中」の まちづくり

徹底した市民目線での行政運営に取り組む「市民が真ん中」の視点で、市民相談体制の拡充や公共施設の整備に取り組みます。

しまなみ振興局・地域振興局を設置し、島しょ部・陸地部支所地域の課題は、その地域で解決していきます。



地域振興課 しまなみ振興課

継続

地域のことを地域で決める体制の構築 …………… 1億168万円

地域振興局・しまなみ振興局を新たに設置し、陸地部・島しょ部支所地域の活性化を支援します。

(1)地域団体後継者育成事業…100万円 (地域50万円、しまなみ50万円)

自治会等の地域団体が協働で地域課題の解決に取り組むワークショップを開催します。

(2)特産品開発支援……………493万円 (地域247万円、しまなみ247万円)

地域の新たな特産品を生み出し、販路開拓を支援します。

(3)災害危険箇所等の早期対応経費(維持修繕料) ……600万円 (地域300万円、しまなみ300万円)

※上記のほか、維持修繕の緊急対策費として全体で1億2,000万円を計上し、地域振興局・しまなみ振興局にそれぞれ4,000万円を配当します。

・農業用施設管理費……………6,000万円 (旧市2,000万円、地域2,000万円、しまなみ2,000万円)

・道路維持修繕費……………6,000万円 (旧市2,000万円、地域2,000万円、しまなみ2,000万円)

市民参画課

拡充

市民が真ん中相談センターの充実 …………… 1,305万円

365日ワンストップで対応する駆け込み寺として、令和3年8月に開設した「市民が真ん中相談センター」を市民一人ひとりに寄り添う相談センターとして機能強化を図っていきます。

令和4年度からの相談体制の拡充

弁護士法律無料相談の休日開催、家計無料相談、福祉相談員による相談、オンライン相談を新たに開始します。

市民が真ん中課

新規

地方創生SDGsの推進 200万円

SDGsを推進する各種事業への企業版ふるさと納税マッチング支援サービスの活用や啓発イベントを開催します。

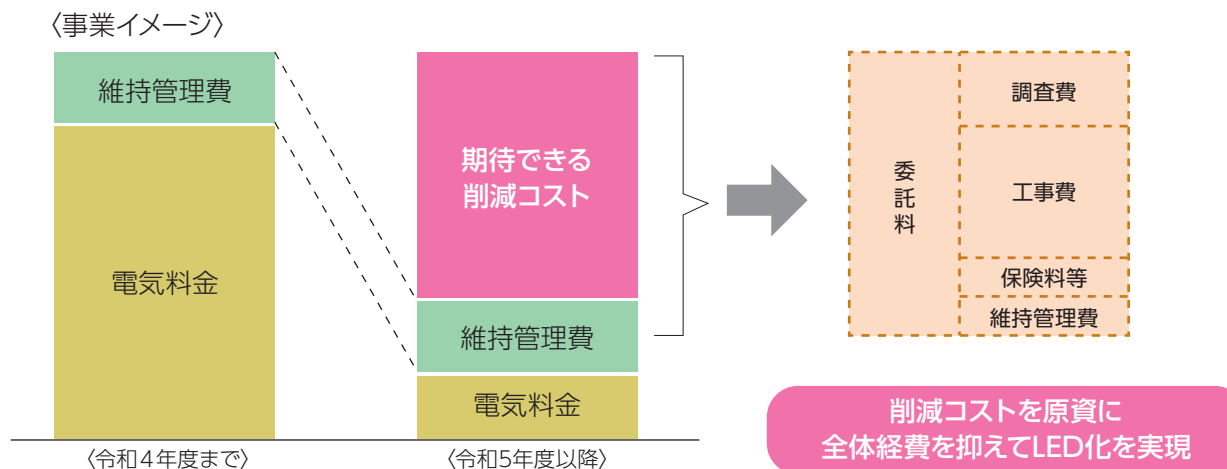
- (1)普及啓発事業 90万円
- (2)企業版ふるさと納税を活用したSDGsの推進 110万円

用地管理課

新規

道路照明灯まるごとLED化事業 3,723万円

市道上の道路照明灯の全灯一括LED化と10年間の維持管理を民間委託し、維持管理コスト削減と環境負荷の低減を図ります。



総務管財課

新規

庁舎整備基金の造成・積立 10億円

将来の庁舎建て替え整備を見据え、庁舎整備基金を造成し、積立します。

総務管財課

観光課

公園緑地課

文化振興課

スポーツ振興課

教育大綱推進課

拡充

公共トイレの感染予防対策・快適化 1億980万円

公共施設のトイレの改築、洋式化等を推進し、感染予防対策と快適化を推進します。

- (1)本庁・支所 1,530万円
- (2)観光施設 650万円
- (3)公園・自然公園 3,880万円
 - ①桜井総合公園便益施設改築
 - ②藤山健康文化公園ほか便益施設改修
 - ③大角海浜公園便益施設改修
- (4)小中学校・コスモスの家 2,775万円
- (5)文化施設 945万円
- (6)体育施設 1,200万円

令和4年度当初予算の7つの柱

03 デジタル化の加速・ スマートシティ今治の推進

デジタル環境を充実させ、もっと暮らしやすいまち、もっと働きやすいまちとなるようスマートシティ今治の推進に取り組みます。



未来デジタル課

新規

デジタル未来戦略の策定など …… 2,572万円

10年後の姿を見据え、「今治デジタル未来戦略」を策定するなど、住民の利便性向上につながるよう行政サービスの質を高め、市民が真ん中のDX（デジタルトランスフォーメーション）に挑戦します。

(1)デジタルアドバイザーの任用（令和3年9月～）……………167万円

(2)地域おこし協力隊の配置（令和4年10月予定）……………274万円

デジタルディバイド（情報格差）解消にかかる活動・支援を行います。

(3)デジタル未来戦略の策定……………1,161万円

令和3年度 基礎調査（市民アンケート、事業者インタビューなど）

令和4年度 戦略策定（学生ワークショップ、パブリックコメントなど）

(4)スマートオフィス整備事業……………618万円

BEMAC 驀進ベース（高橋ふれあいの丘3番）においてスマートオフィスを活用した新しい働き方の実証や、多様な主体に関わる官民共創プラットフォームを構築し、地域社会のDX推進やデジタル人材の育成等を推進します。

総務管財課

新規

行政事務のデジタル化推進 …… 4,025万円

ICTやデジタル技術を活用し、行政事務を徹底的に効率化した「超スマート自治体への体質変革」を図っていきます。

(1)文書管理システム導入……………4,000万円

文書の収受、起案、回付、決裁、保管、廃棄までのサイクルを電子化し、公文書を一元管理します。

(2)電子契約の導入……………25万円

契約事務の押印見直しとペーパーレス化を図ります。

市民が真ん中課

新規

国家戦略特区推進費 888万円

国家戦略特区の新たな展開を目指し、近未来技術実証ワンストップセンターの機能強化を図り、今治市をフィールドに、地域課題解決のための規制緩和を目指す提案を募集するほか、本市の取組を広く全国に発信します。

(1) バリが真ん中規制改革提案事業 28万円

国家戦略特区を活用した地域課題解決等のための規制緩和の提案を広く募集し、実現に向けた取組・支援を実施します。

(2) 近未来技術等実証実験プロジェクト事業費補助金 200万円

近未来技術等を活用し、地域課題の解決を図る取組を支援します。

■ 補助率…1/2 (上限50万円)

(3) 近未来技術等実証実験クラウドファンディング活用支援事業費補助金 160万円

近未来技術等実証実験にあたりクラウドファンディングで資金調達する事業者を支援します。(上限40万円)

(4) 「しまなみアグリドローン (仮称)」開催 500万円

ドローンを活用した農業分野における課題解決等をテーマとするフォーラムを開催します。

● 最新ドローンの展示、圃場等での実演会、商談会など

こども未来課

生涯学習課

新規

ICTを活用した学習環境整備事業 …… 1,112万円

次世代を担う子どもたちのために、学びの環境を整えるため、児童クラブ、児童館、公民館等にWi-Fi環境を整備します。

保育幼稚園課

新規

保育所等におけるICT化の推進 …… 3,360万円

ICTを活用した業務システムを導入し、保育士が子どもと向き合う時間を増やすことで保育の質を高め、保護者の利便性向上につなげます。

(1) 公立保育所・認定こども園保育業務ICTシステム導入事業 …… 2,910万円

保育士の業務負担軽減と保護者の利便性向上を図るため、保育の周辺業務等にかかるICTを活用した業務システムを導入します。

- ・QRコード等を活用した登降園管理
- ・保育計画、諸記録の作成
- ・保護者との連絡（出欠連絡、一斉連絡機能など）

(2) 保育所等ICT化推進事業費補助金 …… 450万円

私立保育所等における業務管理のICT化の取組を支援します。

■補助率…3/4（補助基準額100万円）

学校教育課

新規

プログラミング教育におけるPepper^{ペッパー}の活用 …………… 106万円

小中学校でPepper (感情を認識する人型ロボット) の教育用ツールを活用した授業を展開し、プログラミング教育を推進します。

学校教育課

新規

ふるさとキャリア教育の推進 …………… 198万円

1人1台端末を活用したデジタル教材によるふるさとキャリア教育を推進します。

令和4年度当初予算の7つの柱

04 瀬戸内クロスポイント構想の実現 (経済の新しい成長とi.i.imabari!のパワーアップ)

瀬戸内の「へそ」ともいえる本市の地理的な優位性を武器に、資金・消費・投資の流出を流入に変え、地域で所得を循環させる瀬戸内クロスポイント構想の実現に取り組みます。



産業と仕事支援

地域振興課

新規

バス・タクシー事業燃料費支援金…………… 2,220万円

燃料費高騰による影響を受けている貸切バス事業者及びタクシー事業者の事業継続を支援します。

■補助額… 走行距離、燃費、消費量等を勘案した令和2年度と、令和3年度の燃料費単価の差額に令和3年度の実車走行距離を乗じた額

産業振興課

新規

サテライトオフィス等誘致促進事業費補助金…………… 300万円

情報サービス業等の企業をターゲットに、新たなビジネスと人の流れを呼び込み、地域経済の活性化と雇用の創出を図ります。

■対象事業… 製造業 (主として研究開発を行うものに限る)、情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業、学術・研究開発機関、広告業・デザイン業、コールセンター業

■対象経費… ①イニシャルコスト (初年度のみ)
②ランニングコスト (3年間)

■補助率… 1/3 (①と②の合計額、又は、100万円のいずれか低い額)

産業と仕事支援

産業振興課

新規

スタートアップ創業支援 (起業創業支援事業費) …… 440万円

特定創業支援等事業を受け、市内に事業所を設置して地域課題の解決に資する事業に取り組む新規創業者を支援します。

- 補助額… 対象経費の1/2 (空き店舗活用、創業促進地域の創業は2/3)
上限50万円 (転入者の創業は上限100万円)
※創業促進地域とは、島しょ部及び菊間地域のことです。

産業振興課

拡充

今治の産業パワーアップ推進事業費 …… 5,124万円

市内企業の技術・商品を、全国のクリエイターの視点や全国の企業の技術と掛け合わせ、新たな技術や新商品を生み出す取組みを支援します。

また、自社の強みを生かした他社との連携創出の取組みやDXを活かした企業の課題解決の取組みを支援します。

i.i.imabari!推進課

新規

今治あきない商社 (仮称) 設立推進事業費 …… 1,402万円

生産と物流の強みを最大限活かしながら、様々な分野で競争できる稼ぐまちを目指し、今治産品の販路拡大と地域経済循環を牽引する今治版地域総合商社「今治あきない商社 (仮称)」の設立を目指します。

農林水産業の支援

農林水産課

拡充

農産物鳥獣被害対策費 **8,953万円**

有害鳥獣による農産物への被害防止のため、有害鳥獣の積極的な駆除に取り組みます。

(1)有害鳥獣買上金 3,460万円

令和4年度からの拡充

狩猟期間でも捕獲できない有害鳥獣を買上対象に追加
(箱わなで捕獲したカラス、保護区で捕獲したイノシシなど)

(2)鳥獣被害防止総合対策費補助金 2,739万円

総合的な人材育成 (猟銃購入、止め刺し経費の支援) 250万円

農林水産課

新規

水産資源活用促進事業費 **300万円**

今治産水産物の都市部への販路拡大を図るため、航空機を活用した実証事業に併せて今治マルシェを開催し、トップセールスを実施します。

■日 程... 令和4年秋ごろ

■内 容... 柑橘等のPR、自転車VR体験・展示、今治産品の販売など (予定)

i.i.imabari!のパワーアップ

i.i.imabari! 推進課

継続

今治ブランド戦略会議負担金 **2,450万円**

市のマスターブランドであるアイアイ今治のリブランディングと、更なる推進に向けて取り組んでいきます。

(1) プロモーション、Webコンテンツ制作費等 1,085万円

(2) 共創型今治モデルの推進 1,365万円

① 僕&私のi.i.imabari! アイデアコンテスト事業

市内高校生がビッグデータ等を活用したまちづくりへの提案を行うもの

② 今治ワクワクミリオク100PTによるアイデアの事業化

魅力ある商品やサービス等の再発見・再発掘により生まれたアイデアの事業化

③ アイアイ今治フェス in Tokyo

首都圏でのPRイベント

④ 「村上村」支援事業 (テレビ愛媛・吉本興業との連携事業)

村上ジョージ氏 (吉海町出身) が生まれ育った島に村を作り、地域活性化を図る取り組みを支援するもの

⑤ アイアイ今治商品開発事業 (南海放送ラジオとの包括連携)

今治の魅力ある素材等を用いた新商品のアイデアを南海放送ラジオで募集し、事業者とのマッチングによる商品化を目指すもの



i.i.imabari! のパワーアップ

港湾漁港課

新規

今治港開港100周年記念事業…………… 1,800万円

今治港開港100周年を記念した事業を実施し、これからの今治港発展を市民全体で盛り上げていきます。

- 今治港開港100周年記念式典 (令和4年秋)
- みなとフェスティバル (令和4年10月15日～16日)
(寄港イベント、ステージイベント、マルシェなど)

関連イベント

税関展、バリシッププレイベント、高虎サミット、NHKのど自慢、今治風景展、今治クリテリウム、農業まつり、漁業まつりなど

産業振興課

観光課

農林水産課

文化振興課

観光課

新規

はーばりーマルシェ (仮称) の開催…………… 5,000万円

今治港開港100周年を記念し、日本一のマルシェを立ち上げ、持続可能な交流の拠点として、市内外からの誘客と地域経済循環に取り組む団体を支援します。

- 実施主体… はーばりーマルシェ実行委員会
- 日 程… 令和4年10月開始 (月2回) 10時～14時予定
- 場 所… 今治港周辺エリア (海のコンコース)
- 出展数… テント約150店、キッチンカー約15台

i.i.imabari! のパワーアップ

地域振興課 しまなみ振興課

新規

移住交流推進事業費 **1億656万円**

令和3年1年間で本市への移住者数が前年比1.7倍に伸び、注目が集まる本市への移住定住の流れをさらに加速させていくため、きめ細かな推進体制を構築していきます。

(1)おいで今治!しまなみ移住サポートセンター設置 1,050万円

本庁1名、島しょ部2名の移住コーディネーター配置

(2)住もう今治!移住者住宅取得事業費補助金 1,280万円

■対象... 市外から移住し、住宅を新築又は購入して5年以上定住する50歳未満の働き手世帯

■補助額... ①～③を合算して最大50万円 (島しょ部及び菊間町は70万円)

①住宅の新築・購入 購入価格の1/10 (上限30万円)

②中学生以下の子ども1人につき10万円の加算 (上限20万円)

③過疎地域 (島しょ部及び菊間町) は20万円の加算

(3)えひめの未来チャレンジ支援事業費補助金 800万円

県外からの移住希望者を対象とする移住体験住宅を整備する団体等を支援します。

■対象... しまなみ振興局 (仮称) 管内の民間団体等

■補助額... 上限200万円 (県補助1/2)

(4)おいで今治!お試し移住滞在サポート事業費補助金 360万円

本市への移住に向けた現地活動のための宿泊費の一部を支援します。

■補助額... 1人1泊5,000円上限 (6泊分まで)

i.i.imabari! のパワーアップ

観光課

新規

修学旅行宿泊誘致促進事業費補助金 …… 1,500万円

コロナ禍で増加した都市部からの修学旅行の受入れを拡大し、地域経済の回復を図るため修学旅行の誘致と独自のおもてなしに取り組む事業者を支援します。

- 対 象… ①修学旅行客を受け入れ、独自のサービスを実施する市内宿泊事業者
②市内に宿泊し、有料の観光施設や体験型メニューを利用する修学旅行の企画手配を行う旅行代理店等
- 助成額… ①児童生徒1人当たり1,500円 (上限1泊15万円、2泊以上30万円)
②児童生徒1人当たり1,500円 (上限15万円)

観光課

新規

観光ガイドマップのリニューアル …… 500万円

コロナ禍で増加する小規模・個人旅行者等への情報発信を強化します。冊子のほか、スマートフォンにも対応し、デジタルクーポンを盛り込むなど交通・観光関連事業者等と連携した誘客促進を展開します。

令和4年度当初予算の7つの柱

05 島と海と陸をつなぐ 魅力あるまちづくり

地域コミュニティの活性化、新たなまちづくり・中心市街地の再開発、ゼロエミッション社会への移行、文化・スポーツのまちづくりを通じ、今治市全体がさらに魅力あるまちとなるよう取り組みます。



新たなまちづくり・中心市街地の再開発

市民が真ん中課

新規

コンパクト・プラス・ネットワーク推進基礎調査…………… **1,400万円**

持続可能な都市経営を見据え、本格的な中心市街地の再生に着手します。

10年先、20年先の今治市の姿を描きつつ、ニューボラ推進の中核施設や老朽化する市役所本庁舎の整備、地域公共交通との連携などを含めた中心市街地のあり方について、コンパクト・プラス・ネットワークという都市機能のコンセプトを整理する基礎調査を行います。

都市政策課

新規

都市計画基礎調査…………… **1,200万円**

持続可能なまちづくりに向けて、都市計画区域の土地利用等にかかる基礎調査を行います。

- 令和4年度 土地利用、産業、住宅、都市整備（都市施設）調査
- 令和5年度 建物、人口調査

道路課

新規

しまなみ海道通行料実質無料化に向けた調査検討事業費…………… **700万円**

しまなみ海道の利用動向等のデータから島しょ部住民の生活道としての利用実態を分析し、島しょ部住民の負担軽減に向けた施策の検討を行います。

新たなまちづくり・中心市街地の再開発

こども未来課 | ネウボラ政策課

拡充

しまなみの子どもを育む交通費支援事業費補助金 …… **1,500万円**

島しょ部に居住する妊産婦・乳児の健診受診、小児救急等の利用にかかる交通費助成の対象を拡充するほか、新たに子育て世帯を対象に交通費の一部を助成します。

(1)妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費助成

令和4年度からの拡充

島しょ部で未実施又は開催回数が少ない母子保健事業等の利用者を対象に追加
(パパママ学級、子ども療育相談、離乳食講習など)

地域	助成額回	助成対象
大島	1,200円	①妊婦健康診査の受診 ②乳児健康診査の受診 ③産婦健康診査の受診 ④産後ケア事業の利用 ⑤休日・夜間における児童の受診 ★ ⑥島しょ部で未実施又は実施回数が少ない母子保険事業の利用など
伯方	1,600円	
大三島	2,000円	
関前	5,600円 (旅客のみの場合1,600円)	

※片道のみの場合は半額

(2)子育て世帯に対する交通費助成

高校生までの子どもがいる世帯に対し、島しょ部間及び市内陸地部までの移動にかかる交通費の1/2 (上限1万円) を助成

新たなまちづくり・中心市街地の再開発

道路課

新規

市単独道路快適化緊急舗装整備事業（3か年重点対策）……………**2億円**

老朽化した主要道路の舗装の修繕を行います（令和4年度～令和6年度）

●令和4年度 鳥生大浜八町線など8路線

環境政策課

新規

飼い主のいない猫対策の拡充……………**169万円**

飼い主のいない猫対策にかかる周知啓発と地域等の取組を支援します。

(1)地域猫対策支援事業費補助金…………… 10万円

(2)捕獲器、猫避け器具、啓発チラシ作成…………… 59万円

(3)飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金…………… 100万円

■助成額… 不妊手術@1万円、去勢手術@5,000円

ゼロエミッション社会への移行

環境政策課

新規

地域再生可能エネルギー導入目標の策定 …………… **998万円**

2050年を見据えた地域再生可能エネルギーのポテンシャルや将来のエネルギー消費量などを踏まえた導入目標の策定、及び目標実現に向けた具体的施策の検討を実施します。

環境政策課

拡充

新エネルギー等関連設備設置費補助金 …………… **1,950万円**

燃料電池、蓄電池及びZEHの整備費に対し助成します。

令和4年度からの制度拡充

電気自動車（EV）購入費助成 上限20万円／台

文化・スポーツのまちづくり

文化振興課

新規

しまなみアートミュージアム魅力発信事業費 …………… **1,505万円**

しまなみ海道沿線のミュージアム7館を巡るオンラインツアーとVR体験コンテンツを制作します。

(1)しまなみアートミュージアムオンラインツアー

村上海賊と共にしまなみの魅力を謎解きで巡るオンラインツアーの制作

(2)VRコンテンツ制作

村上海賊ミュージアムにVRの視聴環境を設置

村上海賊と一緒に船に乗って戦国時代の海賊を体験するストーリー

(3)村上海賊キャラクターデザイン

アニメーション作家 矢野ほなみ氏 (吉海町出身) による制作 (予定)

(4)モニターツアー開催など

スポーツ振興課

継続

スポーツ振興基金費 …………… **5億2,050万円**

企業版ふるさと納税等による寄付金額の90%をFC今治の新スタジアム整備事業に、10%を今治市のスポーツ振興のための財源に活用します。

●スポーツ振興基金積立金

令和4年度当初予算の7つの柱

06 ひとりひとりが輝く 今治の創出

子育て支援・今治版ネウボラの推進、学びの充実・教育大綱の推進、多様な生き方の尊重、健康・長寿・シニアの活躍支援、障害者にやさしいまちづくり、介護基盤の充実を通じ、市民ひとりひとりが輝く今治の創出に取り組みます。



子育て支援・今治版ネウボラの推進

ネウボラ政策課

拡充

未来子育て支援事業費 …………… **390万円**

今治版ネウボラの推進に向けて、子どもが真ん中親会議などを通じて、子育て世帯の声をお聴きし、事業推進に活かしていきます。

(1)子どもが真ん中親会議・座談会開催 …………… 16万円

(2)産後ママと赤ちゃんのつどい …………… 61万円

助産師、保健師による個別相談と交流の場 (毎月1回開催)

■対 象…産後4か月未満の母子

(3)今治版ネウボラ計画の情報発信 …………… 313万円

ネウボラ政策課

新規

子ども家庭総合支援拠点事業費 …………… **1,628万円**

子ども家庭総合支援拠点を設置し、虐待防止やひとり親支援などのほか、近年社会問題となっているヤングケアラーへの支援などにも取り組んでいきます。

子ども家庭総合支援拠点の設置 (令和4年4月～)

- 虐待防止事業 (児童虐待の未然防止、子ども家庭支援員の配置など)
- 子育てプラザ (婦人相談、ひとり親支援など)
- ヤングケアラーの実態把握、コーディネーターによる相談・支援
- 不登校児童等への支援など

子育て支援・今治版ネウボラの推進

こども未来課

新規

子どもが真ん中フェスタ運営事業費 …………… **200万円**

子育て支援に関する情報を発信し、子育て世帯が家族で楽しめる子どもが真ん中フェスタを開催します。

■日 程… 令和4年11月13日(日) (予定)

■場 所… テクスポーツ今治、フジグラン今治ほか

生涯学習課

拡充

子どもの居場所づくり事業 …………… **254万円**

地域で子ども食堂の開設・運営と学習支援を一体的に実施する団体を支援します。

(1)子ども探検隊 …………… **104万円**

親子で公共施設等見学、潮流体験、土器で塩づくり体験など

(2)子どもの居場所づくり事業費補助金 …………… **150万円**

地域で子どもの居場所づくりに取り組む団体を支援するもの

■対 象… 子ども食堂の開設・運営と学習支援等を一体的に実施する団体

■補助額… 対象経費の2/3 (上限10万円)

学びの充実・教育大綱の推進

教育大綱推進課

新規

学校運営協議会による活動推進 …………… **200万円**

学校運営協議会、いわゆるコミュニティスクールによる地域ぐるみの健全育成活動、地域活動を支援します。

- 令和3年度末設置（見込） 22協議会（28校）
- 令和4年度末設置（予定） 33協議会（41校）

学校教育課

拡充

特別支援学級のサポート体制強化 …………… **9,270万円**

特別支援学級に配置し、児童生徒の介助や学習活動のサポートを行う学校生活支援員を令和4年度から令和6年度までの3か年で倍増（令和3年度比）し、障がい等のある児童生徒の支援体制の充実を図ります。

配置計画

令和3年度 38人 ➡ 令和4年度 49人 ➡ 令和6年度 約80人（予定）

令和4年度からの制度拡充

知的障がいのある特別支援学校相当の児童生徒に対しても学校生活支援員を配置

学びの充実・教育大綱の推進

教育大綱推進課

継続

島しょ部高校魅力創造事業費補助金 …………… **900万円**

分校の存続と地域活性化を図るため、大三島分校及び伯方分校と地域が協働して取り組む魅力ある学校づくりを、令和3年度に引き続き、支援します。

■対象… 地域塾運営、魅力発信、生徒による魅力創造活動

教育大綱推進課

新規

教育環境の整備・充実 …………… **1億1,060万円**

(1)空調設備設置事業 …………… 5,200万円

特別教室への空調設備設置 (音楽室50室、理科室55室、計105室)

- 令和4年度 実施設計
- 令和5～6年度 設置工事 (概算事業費 約6.5億円)

(2)清水小学校校舎改修事業 …………… 1,100万円

屋上防水、外壁改修、照明LED化、トイレ洋式化、バリアフリー化、非構造部材の耐震化など

- 令和4年度 実施設計
- 令和5～6年度 建築計画・改修工事 (概算事業費 約1.3億円)

(3)小中学校のバリアフリー化事業 …………… 4,760万円

エレベーター設置 (立花小、日高小、桜井中、西中)
バリアフリースイレ、スロープ等設置 (吹揚小ほか7校、日吉中ほか3校)

- 令和4年度 設計、地質調査
- 令和5～6年度 改修工事 (概算事業費 約3億円)

学びの充実・教育大綱の推進

学校給食課

拡充

日本一おいしい給食事業費 …………… 500万円

地元料理人の方々をはじめ、地元食材の提供など様々な方に関わっていただきながら、市民参加の試食会を開催するなど、取組をさらに発展させていきます。

令和4年度からの拡充

- 給食メニューの一般公募
- レシピ公開、調理手順等紹介動画の制作・配信
- 市民参加の給食試食会開催など

スポーツ振興課

新規

全国高等学校総合体育大会今治市実行委員会負担金 …………… 3,172万円

令和4年度全国高等学校総合体育大会開催にかかる経費

- 今治市開催競技 ソフトテニス、ボート

健康・長寿・シニアの活躍支援

健康推進課

新規

がん患者への支援 …………… **155万円**

(1)若年がん患者在宅療養支援事業費補助金……………65万円

若年がん患者が住み慣れた自宅で過ごせるよう在宅療養に必要な費用の一部を支援します。

■対象… 20歳～39歳の若年がん患者

■支援内容… 訪問介護、訪問入浴介護、福祉用具貸与、福祉用具購入サービスの利用料
(上限月額6万円/うち1割を自己負担)

(2)がん患者ウィッグ及び胸部補整具購入費補助金……………90万円

がん治療に伴う外見の変化を補うためのウィッグ及び胸部補整具の購入費用の一部を支援します。

■助成額… 購入費用の1/2 (上限3万円)

障がい者にやさしいまちづくり

障がい福祉課

拡充

障害者（児）日常生活用具給付費 …………… 5,000万円

令和4年度からの拡充

- 人工呼吸器非常用電源装置を補助対象に追加（市独自）

障がい福祉課

新規

重度身体障がい者介助用自動車購入等助成費 …………… 100万円

介助用自動車の購入又は改造に要する経費の一部を支援します。

- 対象… 在宅の身体障害者（下肢機能障害2級以上又は体幹機能障害3級以上）で、移動に車椅子を使用している者及び介助者
- 補助額… 10/10（上限10万円）

障がい福祉課

拡充

障害者レスパイトサービス…………… 1,500万円

- (1)福祉型レスパイト …………… 180万円
- (2)医療型レスパイト …………… 1,320万円
医療的ケア児を含む重症心身障がい児とその家族を支援します。

令和4年度からの拡充

- 医療型レスパイトへの入浴加算の新設など

障がい者にやさしいまちづくり

障がい福祉課

新規

障がい者福祉の推進 **133万円**

(1)安否確認サービスの導入..... 115万円

一人暮らし等で安否確認が必要な障がい者に対し、電話・訪問等による定期的な安否確認を実施します。

■対象…一人暮らし等で体調に不安があり、安否確認を必要とする64歳以下の障がい者

(2)腎臓機能障害者宿泊施設利用支援事業費補助金 18万円

台風等でしまなみ海道等の通行止めが予想される場合に、島しょ部に居住する腎臓機能障害者が透析を受けるため事前に橋を渡り、宿泊施設を利用した際の宿泊費の一部を支援します。

■助成額…宿泊費用の2/3 (1泊4,600円上限)

令和4年度当初予算の7つの柱

07 防災・減災で災害に強いまちづくり

市民の生命・財産を守り、災害に強いまちづくりに取り組みます。



都市政策課

新規

大規模盛土造成地変動予測調査 …… 1,500万円

市内41か所の大規模盛土造成地の安全性把握のため、第二次スクリーニング計画（優先度評価）を策定します。

- 令和4年度…………… 現地調査、宅地カルテ作成、優先度評価
- 令和5年度以降… 第二次スクリーニング

建築課

新規

特定建築物外壁タイル等全面打診等調査 …… 4,300万円

建築基準法の規定による全面打診等調査が未実施となっている市有施設の全面打診等調査を実施します。（令和4年度～令和6年度の3か年で完了予定）

■ 全面打診等調査が必要な建築物	160施設（196棟）
うち全面打診等調査未実施	143施設（168棟）
令和4年度実施予定	23施設（30棟）

防災危機管理課

新規

防災情報通信システム整備費 …… 1,947万円

同報系防災行政無線の電波障害対策にしっかりと取り組みます。

- (1) FMアンテナ設置 …… 257万円
電波の受信状況が悪い地域における個別アンテナ設置（50箇所）
- (2) 同報系防災行政無線電波障害対策工事 …… 1,690万円
令和2年度に実施した電波調査をもとに対策工事を実施します。

防災危機管理課

新規

災害対策の充実 895万円

土砂警戒区域等に居住する要配慮者が宿泊施設に避難する際の助成制度を創設します。

(1)避難所における感染症対策に必要な資機材等の購入..... 759万円

●パーテーション 50個、折り畳み式ベッド 470台など

(2)総合防災マップの全戸配布 126万円

(3)要配慮避難者等宿泊施設利用補助金 10万円

土砂災害警戒区域等に居住する要配慮者が、避難情報発令時に避難先として市内宿泊施設を利用した場合、その費用の一部を助成するもの

警防課

新規

消防ドローン等整備事業 1,170万円

大規模化・頻発化する自然災害等に備え、被害状況を早期に可視化して情報収集や人命救助活動に活用できる消防ドローンを整備し、消防力の強化を図ります。

●中央消防署・北消防署に各1機を配備

用地管理課

道路課

継続

道路改良事業 8億9,570万円

(1)公共道路改良事業 5億2,980万円

●鴨部線ほか10路線

(2)道路橋りょう補修事業 3億6,590万円

●橋りょう補修、トンネル補修、自動車通行空間整備

農業土木課

継続

治水施設整備事業 2億3,650万円

御物川中土手排水ポンプ場改良工事や有津屋樋門改良工事など

港湾漁港課

継続

港湾建設費 3億8,980万円

(1)港湾改修事業 2億9,200万円

臨港道路内港大通線(万橋)改修や蔵敷岸壁老朽化対策事業など

(2)港湾補修事業 8,630万円

今治港富田岸壁防舷材取替工、岡村港浮棧橋塗装工など

(3)海岸保全事業 1,150万円

有津港、古江港、上浦港井口地区

住宅管理課

継続

四村団地建替事業 3億8,660万円

四村団地6号棟建設事業 RC造3階建(30戸)

■事業期間… 令和3年度～令和4年度 全体事業費 約6.4億円

令和4年度 四村団地6号棟建設工事 3億7,900万円

四村団地6号棟建設工事の内舗装工事 730万円